

皆様のご意見・ご要望をお寄せください。



未来民主ちば市議団
いじめ対策プロジェクト

さんぺい 輝枝

ニュース
94号



- プロフィール
- ・幕張小学校1年生時在籍
 - ・千葉県立東金高等学校卒
 - ・三和銀行員・東京ガス嘱託職員
 - ・千葉市職員労働組合特別執行委員(現)
 - ・民主党千葉県連副幹事長
 - ・民主党花見川区支部長(現)

さんぺい輝枝ホームページ <http://www.d3.dion.ne.jp/~sanpei3/>

事務所 〒262-0025 千葉市花見川区花園5-1-3 グリーンベルト沿い

TEL 043-299-1101 FAX 043-299-1104 メール sanpei3@d3.dion.ne.jp

さんぺい輝枝の考え・・・以下一回目の一般質問

5年後の

本庁舎整備

PFIより直営の方がコストカットできる!
庁内VE審査会によるコストカットを!



本庁舎整備費約 300 億円想定総額とすると

10%だと約30億円減! ・20%だと約60億円減! できる

本庁舎建築費約 245 億円想定額とすると

10%だと約25億円減! ・20%だと約50億円減! できる

その1 PFI(民間資金を活用)の千葉市学校給食センターを比べてました。

※用語説明 ●BTO(Build Transfer Operate)

PFI事業者が施設を建設した後、施設の所有権を行政に移管したうえで、PFI事業者が行政からの委託によりその施設の運営を行う方式。

質問で分かってきた事・・・何かしらの行政サービスとセットで公共施設を整備して

いく際にPFIの手法は効果を発揮しますが、本庁舎整備は、単純に箱物整備なので、PFIは馴染まないと主張しました。

・こてはし学校給食センター(BTO型) (予定では、建設費・撤去費8.9%削減・維持管理運営費7.3%削減。) その他の要素も含めて当初は6.7%→入札後削減効果率約8.2%

・新港学校給食センター(BOT型) (予定では、建設費17.6%削減・維持管理運営費8.8%削減。) その他の要素も含めて当初は4.8%→入札後削減効果率約8%

・大宮学校給食センター(BOT型) その他の要素も含めて11.2%→入札後削減効果率約24.5%

参考・・・PFI手法は、建設費及び維持管理運営費等のどの項目で削減されたのかは分かりにくいため入札の金額で、トータルいくら削減できたのかについて効果を計っています。したがって、給食センターのように何かを作るということではないので、本庁舎整備にPFIは馴染まないと主張しました。(現在千葉市はPFIを模索している)

(表1) ケース別に見た市負担額の経過年による推移と総額(町田市)

項目	従来方式	PFI方式(BOT)		PFI方式(BTO)			
		80%	90%	80% 延払い	80% 一時払い	90%	
VFM	—	+3.1%	-6.7%	+6.7%	+7.8%	-4.2%	
市負担額 (名目値) (億円)	建設関連注1)	63.8	—	—	—	—	
	1年目(竣工)	7.1	13.4	14.8	13.0	31.4	14.5
	5年目	10.8	13.6	14.9	13.1	11.7	14.6
	10年目	11.0	14.2	15.6	13.7	12.3	15.3
	15年目	10.9	14.5	16.0	14.0	12.6	15.6
	20年目	11.3	15.3	16.9	14.8	13.4	16.5
	25年目	8.6	15.6	17.2	15.1	13.7	16.8
期間計	334.2	364.3	401.5	351.2	336.5	392.2	
市負担額 (現在価値換算額) (億円)	建設関連注1)	63.8	—	—	—	—	
	1年目(竣工)	6.8	12.9	14.2	12.5	30.2	13.9
	5年目	8.9	11.2	12.3	10.7	9.6	12.0
	10年目	7.5	9.6	10.6	9.2	8.3	10.3
	15年目	6.0	8.0	8.9	7.8	7.0	8.7
	20年目	5.2	7.0	7.7	6.7	6.1	7.5
	25年目	3.2	5.9	6.5	5.7	5.1	6.3
期間計	231.8	224.5	247.3	216.4	213.8	241.6	

注1) 建設関連費用63.8億円 建設額143.6億円+リスク調整額7.2億円 起債発行額87億円

その2 (表1参照)東京都町田市は従来方式(直営)とPFI方式を比較し、民間事業者が全額市中から金利4.5%で資金調達するために、市の負担額は従来方式より増えるため、結果、名目額は(実際に出ていくお金)従来方式に利があると結論が出されました。

東京都町田市の民間資金と市負担との比較を提示し、こうした詳しい手法を千葉市も取り組むべきと質問し、「検討する。」との答弁を引き出しました。

※VFMは支払い(Money)に対して最も価値の高いサービス(Value)を供給するという考え方です。従来方式とPFI方式を比較して、総事業費を削減できる割合を数値で示します。



野田佳彦前総理来る! 新年広聴会

日時 平成28年1月23日(土) 10時から
場所 花園自治会館 飴安ストアー並び

懇親会 2,000円

お申込みは電話でお願い致します。
043-299-1101

- 駐車場は駅周辺の有料駐車場をご活用下さい。
- 配布の都合で終了している時は、ご容赦下さい。

その3 千葉市のこれまでの公共施設建築物平米単価を見ますと、平成3年建築の花見川区役所は273,800円。平成20年建築の花見川区保健福祉センターは256,200円となります。**物価上昇も11.2もあったのに、なぜこうした差が生じたのか質問。**答弁は、平面計画、断面計画、構造計画の違いと「**鉄筋コンクリートと鉄筋造りの違いがある。また、建築部の設計VE審査会でコスト縮減の設計の見直しをした。**設計VE審査会は、設計案が機能を果たすための最小の内容となっているか、仕上げ材のグレードが適切であるか等を見直す。**建物の機能を変えずにコスト縮減を図る仕組みです。**」との事でした。

その4 現在36億円の残高の基金について。基金は各市でも本庁舎整備の力となっています。**仮に毎年、20億円積み立てると5年間で100億円になると質問。**答弁は「**毎年度の基金は厳しい状況下なので、建設コストを縮減したり財政負担を考慮した事業手法を検討する。**」でした。

・・・以下二回目の一般質問・・・

その5 (表2参照)若葉区と花見川区の保健福祉センターの平米単価は**25%以上開きがあるのはなぜか、また庁内設計VE審査会は開いていたのか質問。**答弁は「①敷地に高低差があるので土留めが必要で建物を擁壁とした(8千9百万円)。②カーテンウォール2億6千万円。③屋上緑化(2千万円)。等**で高くなった。庁内設計VE審査会は実施していなかった。**」との事でした。(①、②、③の合計3億6千9百万円を引くと約20%近く削減できたものと考えられます。)

その6 答弁で庁内VE審査会がいい仕事をしている事がわかりました。また、**庁内設計VE審査会を開く、開かないでは20%~25%も建設コストに差が出てくる事ははっきりと確認できました。そこで、本庁舎建設においても庁内VE審査会を開くべきとの質問。**答弁として「**基本設計において設計VE審査会の活用を検討する。**」でした。

・・・以下三回目の一般質問・・・

その7 庁内設計VE審査会を本庁舎整備に検討するとの答弁ですが、**私が示した東京都町田市の考え方や千葉市の実績から、もはや検討する段階ではなく、実行するとの答弁でなくてはならないはずと主張しました。**

指定管理者選定の議案について

平成27年第4回定例会にて

平成28年4月以降の千葉市公共施設の指定管理者において現在も提供されているサービスについて、会派でも慎重審議をしました。特に5人の選定委員会で僅差で民間業者が選定されることや、一人だけ突出して評価点をつける事で民間業者の選定に影響が出る事など課題です。但し、評価委員会でも当初同点の中、審議と再度評価し直すなどの取り組みに対し、賛同できました。

評価委員の皆様、お疲れさまでした。

○31件分5年契約(一部1・2年契約の物もあります)

○指定管理者の一般会計補正予算 約302億円

(表2) 保健福祉センター建設工事の設計金額等について

No.	施設名	区名	竣工年度	設計金額(円)	延床面積(m ²)	m ² 単価(千円)	備考
1	保健福祉センター	中央区		-	-	-	きぼ一る内に併設
2		花見川区	H21	1,205,300,250	4,612	256	
3		稲毛区	H21	1,156,456,350	4,396	263	
4		若葉区	H16	1,465,099,650	4,231	346	
5		緑区	H18	1,308,661,200	4,218	310	
6		美浜区	H18	2,974,035,750	8,200	363	文化ホール含む



さんぺい活動ギャラリー



↑ 支援者の皆さんと事務所にて
←フリーマーケットにて女性消防団のPRをしました。
3名の方に入団いただきました。

放射性指定廃棄物について

くまがい市長は今後も環境省と話し合いを続けていきます。



既に5年近く前になります、東日本大震災で、東京電力福島第一原子力発電所が大津波で建屋等が壊れて千葉県にも放射性物質が飛んできました。その後、清掃工場の焼却灰の中から8,000から100,000ベクレルの濃度の物について千葉県も含めて県内10市で保管してきました。

- 千葉市長 (環境省に意向を数回にわたり伝えてきました。)
- 千葉市議会 (自民党・公明党・民主党賛同で決議し 議長・副議長が環境省に届けています。)
- 千葉市町内自治会連絡協議会 (要望書を届けています。)
- さんぺい輝枝独自の活動 (花見川区において、はがき・電話アンケート調査により、保管しているそれぞれの市で今後も長期保管すべきとのご意見をいただきました。)